

センサー付き自発光縁石鋳

アポロパルス KLT-77(S)

製品概要

株式会社キクテック

はじめに

アポロパルスKLT-77(S)は従来の自発光式鋳の概念を打ち破った全く新しい方式の縁石鋳です。

車両のヘッドライトを受光して、リレー点滅に切り替わるパッシブ同期点滅を採用致しました。このため、全体としてまとまりのある発光で、道路線形がはっきり見え、ドライバーの安全誘導の効果を高めます。

洗練されたフォルムは、アルミニウム合金の採用により、衝撃に強く、ストライクアンカーを用いての施工性を向上させました。又、薄暮時から作動し、点滅動作・高輝度発光の相乗効果により注意箇所を明示し、スムーズな車の誘導をお約束いたします。

また本製品は特殊充放電電子回路の採用で、従来品で行われている蓄電池の交換等のメンテナンスが不要になりました。そのため道路上の補修工事に伴う交通規制やメンテナンスに関わる費用が軽減されました。

KLT-77(S)の特長

1. 太陽電池はラミネート加工の採用により、振動から保護する信頼性のある設計です。
2. 光-電変換効率の良いシリコン太陽電池を使用しているため、日照条件の悪い場合でも正常に作動します。
3. 車のヘッドライトを受光して、リレー点滅に切り替わるパッシブ同期点滅を採用しました。全体としてまとまりのある発光で道路線形をはっきり見せます。
4. 鋳本体にアルミ合金を採用しました。本体強度の向上により、ストライクアンカーを用いて簡単に施工が可能です。
5. 電子回路、太陽電池はユニットとしてシリコンポッティングにより一体化し、完全防水としました。また、ポリカーボネート樹脂とアルミ合金との複合構造により強度を上げています。
6. 発光面の反対側にも超高輝度反射シートを貼付しており、対向車に対しても注意喚起をいたします。
7. 特殊充放電電子回路の採用により長期間のメンテナンスフリーを実現しました。

KLT-77(S)の用途

1. 中央分離帯の縁石及び先端部分
2. 橋の欄干・親柱
3. 踏切軌道内の歩車道分離帯
4. カーブ又は事故多発地帯の縁石及びガードレール支柱上
5. 車止め
6. 視線誘導標への応用
7. その他

仕 様

項目		種類	緑石鋳	
			KLT-77(S)	
			片面発光	両面発光
太陽電池	種類	単結晶シリコン太陽電池		
	最大出力	380mW		
	最適動作電圧	3.30V		
	最適動作電流	115mA		
蓄電方式		キャパシタ		
発光体	種類	高輝度発光ダイオード		
	発光体	赤色・黄色		
	数量	3個	6個	
動作	点滅回数	60±1回/分		
	点灯時間	常夜点滅		
材質	表面パネル	ポリカーボネート樹脂		
	本体	アルミニウム合金 (ADC-12)		

※本製品は機能・品質向上のため、仕様を変更することがあります。

点滅作動概要

- ① 太陽光を上部太陽電池により光エネルギーを電気エネルギーに変換し、鋸本体内の特殊充放電電子回路に充電します。
- ② 周囲が薄暗くなり太陽電池の起電電圧が下がると、自動的に点滅します。
- ③ 車両が接近し、ヘッドライトの光りを感知すると、リレー点滅に変化します。
- ④ 翌朝太陽電池の起電電圧が一定電圧を越えると自動的に点滅が停止し、①の様に特殊充放電電子回路に充電します。

添付資料

- 図面